



## 第4回学校運営協議会開催



2月5日（金）午前中、本校音楽室にて第4回学校運営協議会が行われました。今回が今年度最後の会議でした。今回は、今年度1年間の活動報告の他、保護者・教職員による学校評価アンケートの結果を踏まえ、委員の皆さまに今年度の学校運営に対する評価をしていただきました。当日は、青森県教育庁学校教育課特別支援教育推進室より相馬力主任指導主事と相坂潤指導主事にもお越しいただき、本校の活動について助言をいただきました。また、先日、新聞でも発表がありましたように平成30年度に始まった本校のコミュニティ・スクールの取り組みが評価され、令和2年度文部科学大臣表彰を受賞することが報告されました（授賞式は2月25日に予定されています）。次号で詳しくお伝えします。



相馬主任指導主事からの挨拶

今年度を振り返れば、4月早々の臨時休校に始まり、運動会をはじめ多くの学校行事が中止、延期又は規模の縮小を余儀なくされ、新型コロナウイルス感染症の拡大は、学校生活だけではなく私たちの日常の生活までも大きく変えてしまいました。周辺の保育園や小、中、高等学校との交流活動もそのほとんどが、お互いに訪問を控え、作品や手紙の交換という間接的な交流にかたちを変えて行われました。今では当たり前のように行われているマスクの着用や手指の消毒、室内の換気、児童生徒下校後の使用箇所の消毒など、感染拡大防止に気を配りながらの生活がいつの間にか日常へと変わっていきました。



冒頭挨拶を述べる木村校長

このように、多くの制限があるなか、どのようなことができるのかを試行錯誤しながら教育活動を進めてきましたが、委員の皆さまからは、先に述べました感染予防への取り組みなども含めて、今年度の活動目標は概ね達成されている、という評価をしていただきました。それと同時に、来年度にむけた課題もいくつか提示していただきましたので、それらを検討し、令和3年度の活動に反映させていきたいと思えます。

県立学校として初めてコミュニティ・スクールが設置されてから3年が経ちました。議事の最後では、校長から来年度以降のビジョンも示されました。今後、森田養護学校が学校



活動の評価をする委員の皆さま

運営協議会を通じて、さらに発展していくことを期待しています。最後に委員の皆さまから、一人一言ずついただき、本協議会に対する熱い思いも伺うこともできました。協議会設置当初から携わっていただいている委員の皆さまのなかには、今回で御勇退される方もおいでになります。本当に長い間お世話になりました。今後とも森田養護学校を違うところから見守っていただければ幸いです。ありがとうございました。

\*学校評価の結果につきましては、後日学校HPに掲載いたします。また、保護者の皆さまには児童生徒を通じてお届けします。



## 「ふれあい作品展」無事終了！



新型コロナウイルス感染症拡大が収まりをみせないなか、開催すら危ぶまれた令和2年度の「ふれあい作品展」が1月23日（土）～25日（月）の3日間、イオンモールつがる柏2階のイオンホールで行われ、無事終了しました。今年度は、規模を縮小し、本校の児童生徒だけの作品展示で行いました。また、販売活動も生徒の代わりに教員が行いました。来場した方には、入口での手指の消毒や検温に御協力をいただきました。この作品展は、本校の教育活動を紹介する数少ない機会のひとつでもあり、多くの行事が中止になるなか、今回開催できたことは大きな喜びでもありました。関係各所の皆さまの御協力に感謝いたします。期間中は好天にも恵まれ、延べ300人以上の来場がありました。ありがとうございました。



## ●●● 「ふれあい作品展」事前PR展示を行いました！ ●●●

今年度は、さまざまな関係機関に「ふれあい作品展」のポスター掲示依頼をするとともに、事前PRとして、高等部作業学習で製作した作品を下記の3事業所に御協力いただき、およそ1ヶ月間展示していただきました。またひとつ、ここに「つながり」が生まれました。感謝！



みちのく銀行木造支店



青森銀行木造支店



森田郵便局